



熊本県宇城市は、世界文化遺産の三角西港が今年築港130年に当たることから、10月を「築港130周年記念月間」としてさまざまなイベントを開催。10月1日夜、同港でオープニングセレモニーが行われ、港一帯がライトアップされた。

この夜間照明演出のデザイナー仁木洋子氏が、首都圏で主催する光のアート・チャリティー展「ライティングオブジェ」の支援をしているコーエイ株式会社 代表取締役 関口典明氏が、三角西港演出の仁木氏の記事を目にされ、その縁で、今回のご寄附が実現した。

同社が2017年8月に群馬県前橋市で開催した「ふわふわフェスティバル」から熊本地震復興支援のための浄財をお預かりし、10月20日宇城市役所で守田賢史宇城市長へ浄財25万円が手渡された。

宇城市は、12月14日（木）から丸の内で開催の「ライティングオブジェ2017」会場で、世界文化遺産の三角西港の観光ポスターを展示し、首都圏での観光PRを行う予定である。

■ふわふわフェスティバルとは…

2017年で開催8年目となる空気幕構造のふわふわ遊具などが一堂に揃う親子が一緒に楽しめる一大アミューズメント型イベントで、「こどもたちの笑顔で日本を元気に！」をコンセプトに、群馬県内に在住の東日本大震災で被災した子どもたちや県内の福祉施設に通う子どもたちを招待し、また、収益の一部は日本赤十字社や熊本地震復興支援の寄付としている。

会 期：8月11日（金）～8月13日（日） 主催：一般財団法人 まえばし振興公社、コーエイ株式会社

会 場：ヤマダグリーンドーム前橋（前橋市立の約5,000平米、最大収容人員2万人の多目的アリーナ）

後 援：群馬県、前橋市、高崎市、太田市、（一社）群馬県市立幼稚園PTA連合会、上毛新聞、群馬テレビ エフエム群馬、ラジオ高崎、まえばしCITYエフエム huwahuwa-greendome.jimdo.com

■ライティングオブジェとは…

ライティングオブジェは、「地球環境と子供たちの未来に向けた平和のメッセージ」を発信する光のアート作品のチャリティー展として、2006年に空間演出デザイナーの仁木洋子が呼びかけ、各界で活躍のアーティスト11名が参加し東京国際フォーラムでスタート。2008年に、芸術・文化に貢献しているイベントとして、（公社）企業メセナ協議会の助成認定を受ける。2011年から「東日本大震災復興支援」、2016年から「熊本地震復興支援」を首都圏で呼びかけ、参加アーティストは150人を超える規模となる。復興を願う思いや希望を光のアート作品や交流イベントに込めて、東京や首都圏、東北・福島、熊本で作品の展示やイベント、寄附などを行っている。

会 期：2017年12月14日（木）～12/24（日）

会 場：東京ビルTOKIAギャラリー・東京国際フォーラムほか

主 催：ライティングオブジェ制作委員会

www.illuminat.co.jp/LO_official